

2021年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月5日

上場会社名 キャリアバンク株式会社
 コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 良雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長兼経営管理部長 (氏名) 橋本 正太
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券会社及び金融機関向け

上場取引所 札
 TEL 011-251-3373

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日～2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	2,639	2.4	84		101		37	
2020年5月期第2四半期	2,703	2.3	14		18		15	

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 62百万円 (%) 2020年5月期第2四半期 28百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	37.88	
2020年5月期第2四半期	15.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第2四半期	3,026	1,255	24.7	754.24
2020年5月期	3,162	1,337	25.4	808.35

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 748百万円 2020年5月期 802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		0.00		13.00	13.00
2021年5月期		0.00			
2021年5月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,177	9.1	146	29.1	131	9.0	40		40.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年5月期2Q	993,000 株	2020年5月期	993,000 株
------------	-----------	----------	-----------

期末自己株式数

2021年5月期2Q	株	2020年5月期	株
------------	---	----------	---

期中平均株式数(四半期累計)

2021年5月期2Q	993,000 株	2020年5月期2Q	993,000 株
------------	-----------	------------	-----------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として厳しい状況にあります。その中で雇用を取り巻く環境については、今後の厳しい経営環境を見据えて採用活動を抑える企業が増えつつあり、不透明な状況が続くものと思われま

す。このような状況のもと、当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大の対策をしつつ、企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たし、質の高い人材サービスの提供を通じて、双方が求めるニーズに応じてまいりました。

人材派遣関連事業においては、稼働人数の減少により売上高が前年同期を下回ったものの、同一労働同一賃金による派遣労働者の待遇改善に合わせた派遣料金の上昇により、セグメント利益が増加しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により企業の派遣ニーズは減少するものと見られ、先行きが不透明となっております。人材派遣関連事業（関東）においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント及び推奨販売等の対面で行う業務の受託が減少し、売上高及びセグメント利益が前年同期を下回りました。人材紹介事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により海外からのインターンシップ受入サポート事業が実施出来なかったことが影響し、売上高及びセグメント利益が前年同期を下回りました。再就職支援事業においては、他地域への進出等により受託事業が増加したこと及び失業者対策事業の受託増加により、売上高が前年同期を上回りました。ペイロール事業においては、給与計算処理人数及び住民税年度更新業務の処理人数が増加したこと並びにデータ入力業務の増加により、売上高が前年同期を上回りました。セグメント利益については、処理体制強化に伴う労務費の増加により、前年同期を下回りました。日本語学校運営事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規の留学生が入国出来ない状況であったため、売上高が前年同期を下回りました。その他事業は、中国語研修事業において、オンラインを含めた受講数の増加により、売上高が前年同期を上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高2,639,039千円（前年同期比2.4%減）、営業損失84,295千円（前年同期は営業損失14,596千円）、経常損失101,412千円（前年同期は経常損失18,537千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失37,611千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失15,401千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ180,063千円減少し、2,446,397千円となりました。これは主に売掛金の増加430,903千円と現金及び預金の減少700,046千円との差額等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ44,324千円増加し、580,297千円となりました。

この結果、総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ135,738千円減少し、3,026,694千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ149,503千円増加し、1,600,505千円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の増加200,000千円、買掛金の増加63,590千円、未払法人税等の減少48,743千円及び未払消費税等の減少48,591千円等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ203,330千円減少し、170,841千円となりました。これは長期借入金の減少200,000千円等によるものであります。

この結果、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ53,826千円減少し、1,771,347千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ81,912千円減少し、1,255,347千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び利益剰余金の配当による利益剰余金の減少50,520千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月15日に発表いたしました2021年5月期(2020年6月1日から2021年5月31日)の業績予想に関しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,044,197	1,344,150
売掛金	532,690	963,594
その他	50,057	139,353
貸倒引当金	△485	△701
流動資産合計	2,626,460	2,446,397
固定資産		
有形固定資産	163,474	168,192
無形固定資産		
のれん	41,665	38,460
その他	101,774	108,963
無形固定資産合計	143,439	147,423
投資その他の資産	229,059	264,680
固定資産合計	535,973	580,297
資産合計	3,162,433	3,026,694
負債の部		
流動負債		
買掛金	42,771	106,362
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	—	200,000
未払費用	318,652	284,478
未払法人税等	62,015	13,271
未払消費税等	113,382	64,791
賞与引当金	—	7,907
その他	114,178	123,694
流動負債合計	1,451,002	1,600,505
固定負債		
長期借入金	350,000	150,000
その他	24,172	20,841
固定負債合計	374,172	170,841
負債合計	1,825,174	1,771,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	256,240	256,240
資本剰余金	101,666	101,791
利益剰余金	397,940	347,419
株主資本合計	755,847	705,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,678	47,378
為替換算調整勘定	△4,839	△3,870
その他の包括利益累計額合計	46,839	43,507
新株予約権	2,030	1,315
非支配株主持分	532,541	505,072
純資産合計	1,337,259	1,255,347
負債純資産合計	3,162,433	3,026,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
売上高	2,703,516	2,639,039
売上原価	2,148,034	2,160,351
売上総利益	555,481	478,688
販売費及び一般管理費	570,078	562,983
営業損失(△)	△14,596	△84,295
営業外収益		
受取賃貸料	4,549	4,546
受取配当金	1,757	1,391
その他	1,505	1,453
営業外収益合計	7,812	7,392
営業外費用		
支払利息	2,002	2,598
貸貸費用	4,243	4,240
株式交付費	—	5,032
上場関連費用	—	12,556
その他	5,507	81
営業外費用合計	11,753	24,509
経常損失(△)	△18,537	△101,412
特別利益		
投資有価証券売却益	2,743	5,913
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	—	14,797
特別利益合計	2,743	20,711
特別損失		
訴訟和解金	4,714	—
特別損失合計	4,714	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,508	△80,700
法人税等	△1,902	△20,432
四半期純損失(△)	△18,606	△60,268
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,204	△22,656
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,401	△37,611

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純損失(△)	△18,606	△60,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	△4,700
為替換算調整勘定	△9,458	2,223
その他の包括利益合計	△9,503	△2,476
四半期包括利益	△28,110	△62,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,193	△40,943
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,917	△21,802

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,508	△80,700
減価償却費	27,627	31,386
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	7,907
のれん償却額	3,205	3,205
支払利息	2,002	2,598
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,743	△5,913
株式交付費	—	5,032
上場関連費用	—	12,556
訴訟和解金	4,714	—
売上債権の増減額(△は増加)	△501,494	△430,838
その他の流動資産の増減額(△は増加)	—	△83,000
営業債務の増減額(△は減少)	27,955	63,590
未払金の増減額(△は減少)	△1,851	722
未払費用の増減額(△は減少)	36,504	△34,177
未払消費税等の増減額(△は減少)	18,384	△48,537
預り金の増減額(△は減少)	24,560	△21,889
前受金の増減額(△は減少)	13,420	9,494
その他	△5,996	△13,667
小計	△374,219	△582,232
法人税等の支払額	△30,261	△52,206
法人税等の還付額	170	2,672
その他	△37	△838
営業活動によるキャッシュ・フロー	△404,348	△632,604
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,338	△10,457
無形固定資産の取得による支出	△17,057	△7,422
投資有価証券の売却による収入	3,245	6,404
敷金及び保証金の回収による収入	3,266	943
敷金及び保証金の差入による支出	△6,736	△21,289
その他	△200	△200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,821	△32,023
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	1,630
上場関連費用の支出	—	△12,556
配当金の支払額	△12,852	△12,921
非支配株主への配当金の支払額	△6,307	△7,806
その他	—	△5,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,839	△36,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,547	1,303
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△358,879	△700,046
現金及び現金同等物の期首残高	1,368,772	2,044,197
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,009,893	1,344,150

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。